

## 京都大学における国際産官学連携活動について

京都大学は、文部科学省の「産学官連携戦略展開事業（戦略展開プログラム）」の採択を受けて、平成20年7月より「国際的な産学官連携活動の推進」（H20～H24）を展開しています。

本「国際的な産学官連携活動の推進」事業では、

- ①海外大学および海外企業との共同研究等の促進
- ②国際特許の戦略的確保と国際技術移転の推進
- ③海外における研究成果発表会等の開催

等の国際産官学連携活動を展開し、これらの活動を通じた人的交流による相互理解の醸成や、異文化・異分野との融合による研究活動の新たな展開、それに伴う教育の活性化、国際的な人材育成に寄与することを目指しています。

本事業の初期戦略として、国際産官学連携を主担務とする専門チームとして国際連携推進室を昨年7月1日付けで組織化し、国際的な産官学連携活動の拠点となる海外拠点の設置、本学主導によるグローバルネットワーク構築を目指します。また、これと並行して本学の学術交流協定校（特に欧米圏の有力大学等）との提携を基軸に、各大学等の産学連携に参画していく**国際大学間連携を基にした産官学連携**を目指しています。

### 【現在までの活動の状況】

- 1) アジア地域においては、本学が培ってきたアジア各国の大学との協力・友好関係を強化・充実し、これをネットワーク化することを目指している。一方、欧米地域に対しては、直接訪問による意見交換等を通じて、新たな連携先発掘から友好関係構築、更には協力覚書・協力協定締結に至るまで、ネットワーク化に向けた活動を精力的かつ地道に進めている。
- 2) 欧州においては充実したネットワークを構築しつつある。特に英国におけるネットワーク作りを先行的に進めており、昨年10月に締結したブリストル大との協力関係構築はそのネットワークの最初の顕在例である。更に、新たな協力関係構築及び従前より本学が協力関係にある大学との連携強化に向けて、英国内主要大学との議論・交渉を進めているところであり、今回の欧州事務所開設によりネットワーク形成を一層加速していく予定である。
- 3) 英国以外の欧州諸国及び米国に対しても、同様の活動を進めており、複数の大学と良好な関係を構築しつつある。